

鈴木大拙館
D.T. SUZUKI MUSEUM

思索と体験

二〇一六年

十一月十六日(水)―一月二十九日(日)

二〇一七年

〔休館日〕月曜日(二月九日は開館)、年末年始(十二月二十九日―一月三日)、一月十日

石川県西田幾多郎記念哲学館交流協定5周年記念特別展

「思索と体験」

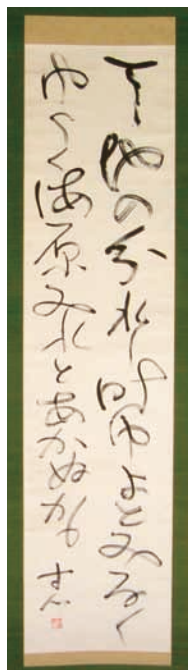
2016年11月16日[水]—2017年1月29日[日]

休館日：毎週月曜日(1月9日をのぞく)、年末年始(12月29日—1月3日)、1月10日
Closed: Mondays except Jan 9th, New Year's Holidays, Jan 10th

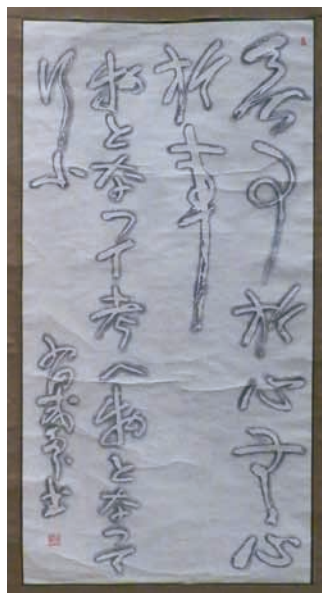
鈴木大拙館は、2011年の開館以来、石川県西田幾多郎記念哲学館と交流協定を結び、鈴木大拙と西田幾多郎(1870-1945)という世界的な思想家・哲学者をひろく国内外の方に伝えてまいりました。

ふたりはともに明治3年生まれ、金沢の第四高等学校に学んで、相知り相親しんで以来、生涯深い交流を続けました。当館そばで生まれ育った大拙はもちろん、幾多郎もまた金沢とは深い結びつきを有します。

本展は、ふたりのかかわりを紹介するとともに、ふたりを育んだ地縁に着目します。



西田幾多郎・書
「天地の分れし時ゆよとみなくゆらぐ海原みれとあかぬかも」



西田幾多郎・詩碑拓本
「無事於心無心於事」

[展示作品・資料例]

鈴木大拙・書「このま」(鈴木大拙館所蔵)

鈴木大拙・書「Man's Extremity is God's Opportunity」(鈴木大拙館所蔵)

西田幾多郎・詩「あかきもの赤しといはであげつらひ

五十路あまりの年をへにけり」(西田幾多郎記念哲学館所蔵)

西田幾多郎・著作『思索と体験』(西田幾多郎記念哲学館所蔵) など

[利用案内]

開館時間：午前9時30分から午後5時

※入館は午後4時30分まで

入館料：一般300円[250円]

65歳以上200円[200円]

高校生以下 無料

※[]内は20人以上の団体

所在地：〒920-0964

石川県金沢市本多町3丁目4番20号

電話番号：076-221-8011

FAX番号：076-221-8012

http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz

[Information]

Hours: 9:30a.m.-5:00p.m.

※no admittance after 4:30 p.m.

Admission fees: Adults 300yen[200yen]

Senior(65 and over)200yen[200yen]

Child/Student(through high school)Free

※[] Rates for groups of 20 or more

Address: 3-4-20 Honda-machi,

Kanazawa, Ishikawa 920-0964, Japan

Phone: +81-76-221-8011

Facsimile: +81-76-221-8012

http://www.kanazawa-museum.jp/daisetz/english

交流協定
5周年記念
講演会

講師：横田南嶺氏(円覚寺管長)

1月29日(日) 13時30分開演(13時開場)

石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホールにて

電話 076-283-6600 入場無料 ※要申込

スペースツアー

3つの空間(スペース)をめぐりながら当館学芸員による当展案内

11月19日(土)「思索と体験」

1月22日(日)「大拙・幾多郎の金沢時代」

各日14時開始(40分程度) 鈴木大拙館にて

案内人：猪谷聡学芸員 ※申込不要



石川県
西田幾多郎
記念哲学館

世界的な哲学者の業績をひろく紹介するため、2002年、
生誕地である現・石川県かほく市に開館。

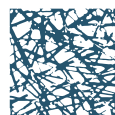
幾多郎の業績やゆかりの品々を紹介しながら、哲学を身
近にわかりやすく「学ぶ」だけでなく、「思索体験」も楽し
める心のオアシス。

鈴木大拙館交流協定5周年記念特別展

「禅—若き西田幾多郎の葛藤時代—」

2016年11月1日[火]—2017年3月26日[日]

休館日：毎週月曜日(祝日の場合は開館し翌日休館)、年末年始(12月29日—1月3日)



鈴木大拙館

D.T. SUZUKI MUSEUM

[交通案内/Access]

北鉄バス・城下まち金沢周遊バス「本多町」下車徒歩4分 金沢西IC、森本ICから約20分

一般駐車場はございません。車でお越しの際は、近隣の有料駐車場等をご利用ください。